

# サポート隊だより 7号

12/1

## サポート隊からのプレゼント 人形浄瑠璃公演会

(発行 観音寺小学校サポート隊) 令和元年度

讃岐源之丞保存会の皆さんをお招きして  
『人形浄瑠璃のおくりもの』  
11/28(木)13:30~15:00



毎年恒例となっているサポート隊から子どもたちへのプレゼントも、今年で6回目となりました。これまで、クラシック、ロックバンド、声楽家の先生をお招きしての鑑賞会を実施してきましたが、今年は三豊市三野町の讃岐源之丞保存会の皆様方に来ていただきました。明治中期に大見村で一座を結成したのが起源とされ、讃岐源之丞保存会が当時の人形を引き継ぎ、三野町などを中心に定期的に公演されているそうです。

演目「傾城阿波の鳴門一順礼歌の段一」は低学年の子どもたちには少し難しいので学校の御協力を頂き、担任の先生方が事前学習をしてくれました。黒子衣装の会員さんが順礼お鶴と母親お弓の解説をした後に始まりました。子どもたちは静かに舞台に見入っていました。続いて会員の綾さんが浦島太郎と音姫さんを使って人形遣い解説や拍子木の打ち方などを子どもたちに指導してくれました。演目「えびす舞」が始まると子どもたちは拍手をしたり、大声で笑ったりしながら楽しく鑑賞しました。

代表の児童がお礼のことばを述べ、花束贈呈後、全校生がお礼の気持ちを込めて校歌を歌いました。出演してくれた方が毎年おしゃってくれることですが、「子どもたちの鑑賞態度の良さにびっくりしました。みんなが舞台を見てくれています。そして、あんなに一生懸命校歌を歌ってくれて、感動しました。」と。ひとえに校長先生はじめ先生方の日頃の御指導の賜物です。私たちサポート隊も素晴らしい学校の応援が出来ることに感謝しています。35名のサポート隊員が一緒に楽しませていただきました。毎年、卒業生をお招きしてのプレゼントですが、今回は保存会の会員さんに観音寺南小卒業生の矢野さんがおいでしました。卒業生にはまだまだ、いろいろなジャンルで活動している方がおいでです。さあ、来年はどなたにお願いしようかなと考えるとワクワクします。